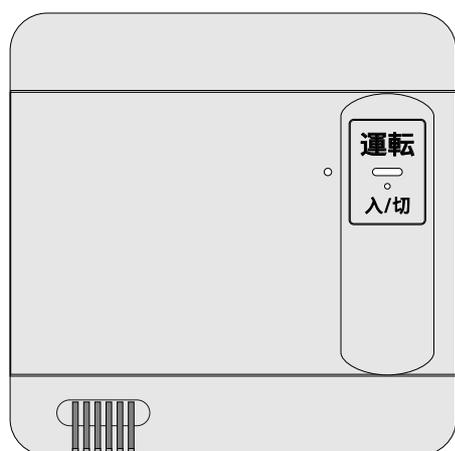


取扱説明書

床暖房リモコン

F ダブルユカコン A-R30
 A-R60
 A-RB



もくじ

特長	1
必ずお守りください	1
(安全上の注意)	
各部のなまえとはたらき	3
使いかた	5
時計の合わせかた	5
運転 / 停止のしかた	6
温度設定のしかた	7
パワフル運転のしかた	8
タイマー時刻の合わせかた	9
タイマー時刻の取り消しかた	11
タイマー運転のしかた	13
操作確認音の消しかた、 鳴らしかた	14
ロックのしかた	15
ホームオートメーション	16
お手入れのしかた	16
故障かな?と思ったら	17
アフターサービスについて	18

このたびは、床暖房リモコンをお買い上げくださいますようお願いありがとうございました。

この取扱説明書をお読みになって、正しくご使用ください。

熱源機本体の取扱説明書も、併せてお読みください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれるところに保管してください。

特長

手動による運転・停止以外に、1日2回の予約運転・停止ができます。
設定温度・予約時刻は永久記憶しますので、停電しても停電前の設定内容を保持します。(時計は記憶できませんので、停電後は再度合わせてください。)
設定した予約運転時間がひと目でわかるバー表示機能付です。

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■ 危害・損害の程度による内容の区分



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

■ 注意・禁止内容の絵表示



禁止



分解禁止



警告

リモコンの分解禁止



分解禁止

絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。

リモコンに水をかけたり濡れた手で操作しない



禁止

感電の恐れがあります。

床面温度を上げすぎない



禁止

床面の温度を高くして長時間、皮ふの同じところに触れて使用すると、皮ふ障害の恐れがあります。
<次のような方は特にご注意ください！>
お子様 お年寄り 皮ふの弱い方
眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方
深酒・疲労の激しい方
乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しない。



注意

無理な取り扱い禁止



禁止

無理な取り扱いや強引な操作は、やめてください。
故障の原因になります。

火気接近禁止



禁止

火気を近づけないでください。
変形・変色する場合があります。

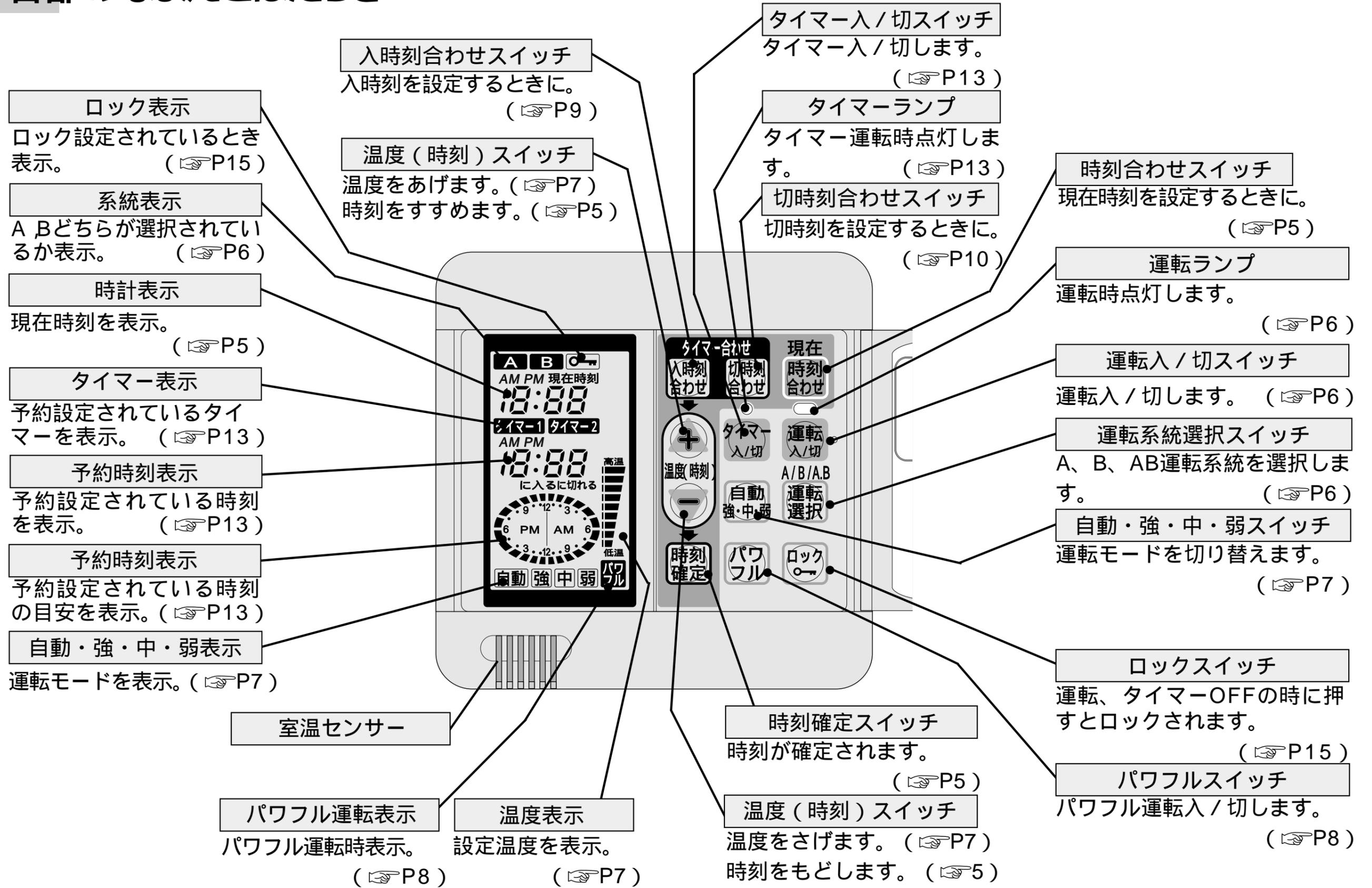
リモコンの掃除



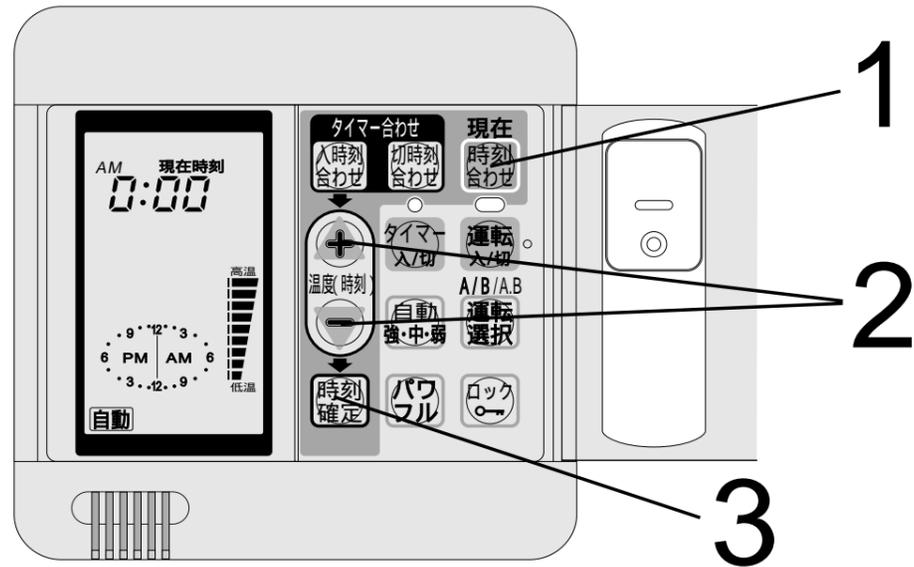
禁止

掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
ぬれた手で操作しないでください。
故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき



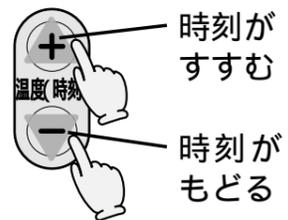
使いかた 時計の合わせかた



1 時刻合わせ スイッチを押す



2 時刻スイッチで 時刻を設定する



一度押すごとに1分ずつ
押し続けると10分ずつ
変わります。
(例:午後4時30分のとき)



2のまま放置しても30秒後に時刻が確定します。

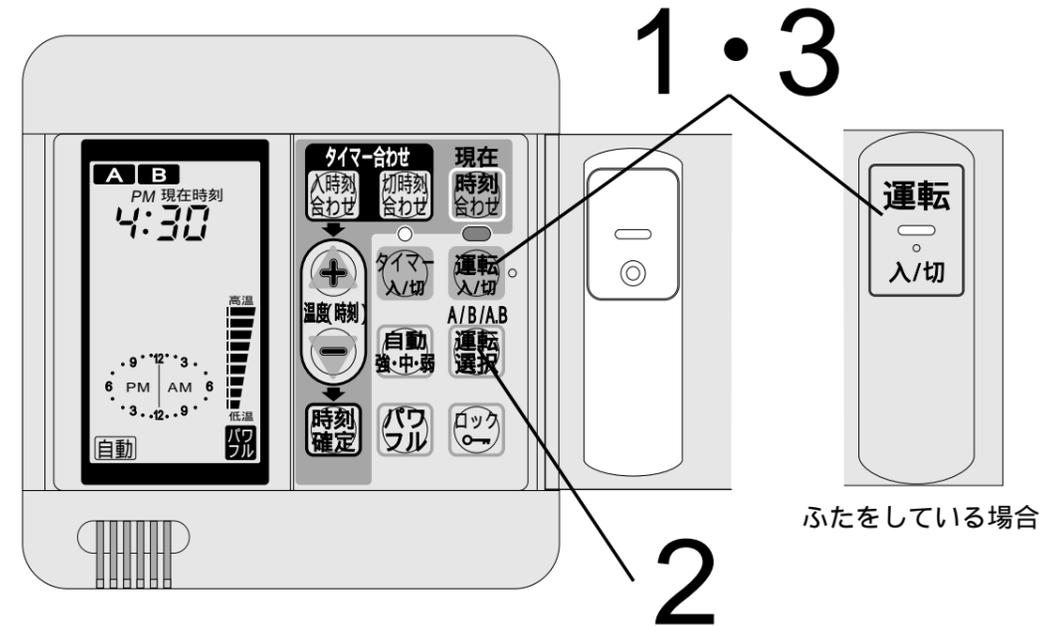
3 時刻確定 スイッチを押す



点滅から点灯に
変わり、時計が
動きます。

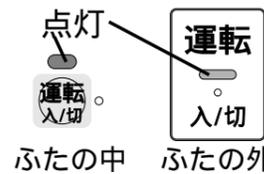


使いかた 運転 / 停止のしかた



ふたをしている場合

1 運転するとき 運転入/切スイッチを押す



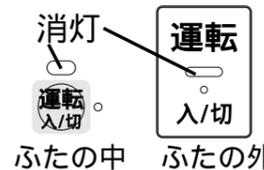
ピッピッとブザーが鳴って熱源機が自動的に運転を
はじめます。
パワフルモード(☞ P8)で運転を開始し、約 30 ~
60 分後に通常モードに切り変わります。

2 運転選択をする 運転開始時は必ず A,B 両系統になります



運転選択スイッチを押すごとに下記のように床暖房する
場所が変わります。
A,B系統 A系統 B系統 A,B系統 A系統 B...

3 停止するとき 運転入/切スイッチを押す



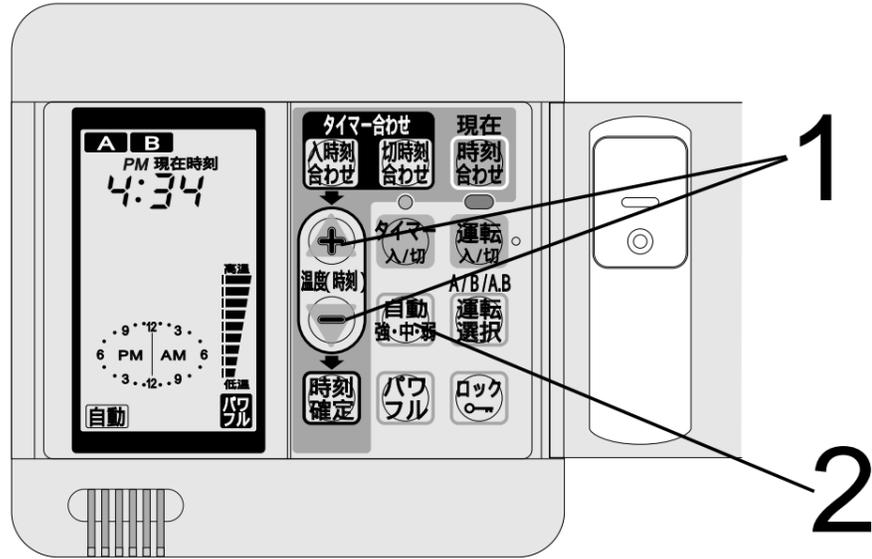
ピッとブザーが鳴って運転が停止します。

使いはじめや温度設定の変更を行ったときは
設定温度になるまでに時間がかかる場合があります。

運転を停止した後すぐに再スタートしたときは
床温を上げすぎないように、通常モードで運転を開始する場合があります。

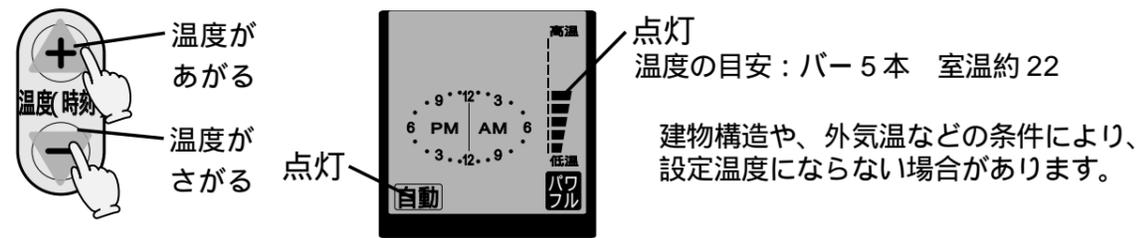
使いかた 温度設定のしかた

強 / 中 / 弱運転のしかた



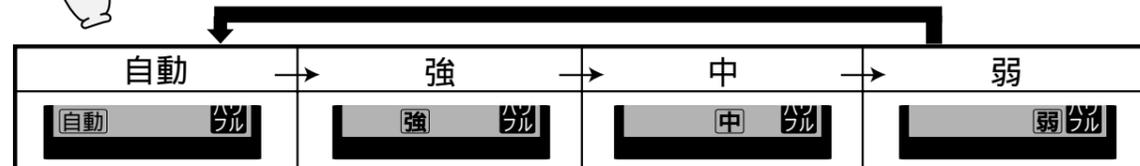
1 温度調節スイッチで温度を設定する

自動運転モードのときに温度が設定できます。



2 運転モードを選択する

強 / 中 / 弱運転・・・室温の高低に関係なく一定の能力で運転します。
自動運転・・・室温が設定した温度（バー表示）になるように運転します。
スイッチを押すごとに下記のようにモードが変わります

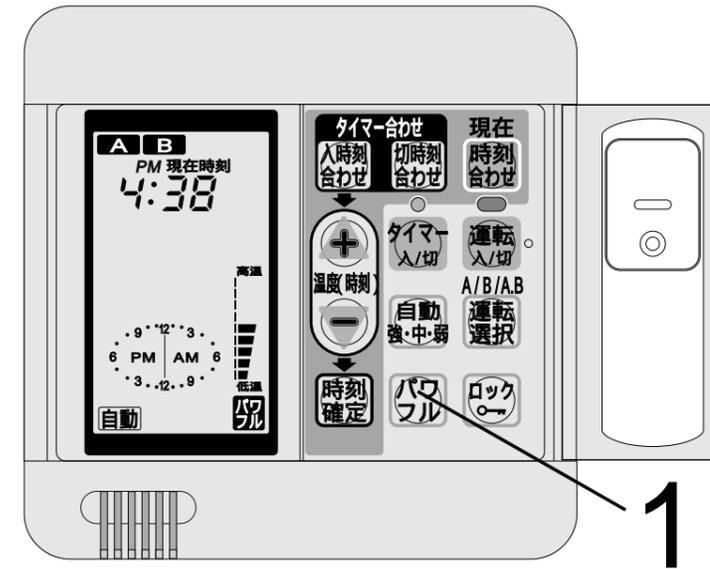


高温設定、強設定など床温が高くなりすぎないように注意してください。
床が熱いと感じたら設定をさげてください。

使いかた パワフル運転のしかた

床温を早く上げたいときに使用します。

パワフル運転中は設定温度(温度調節レベルまたは強中弱)にかかわらず、約30～60分間最大能力で運転し、時間がたつと自動的にパワフル運転を終了します。



1 パワフルスイッチを押す

スイッチを押すごとにパワフル運転が入 / 切します。

パワフル運転 切	パワフル運転 入
<p>点灯 (緑色)</p> <p>消灯</p>	<p>点灯 (赤色)</p> <p>点灯</p>

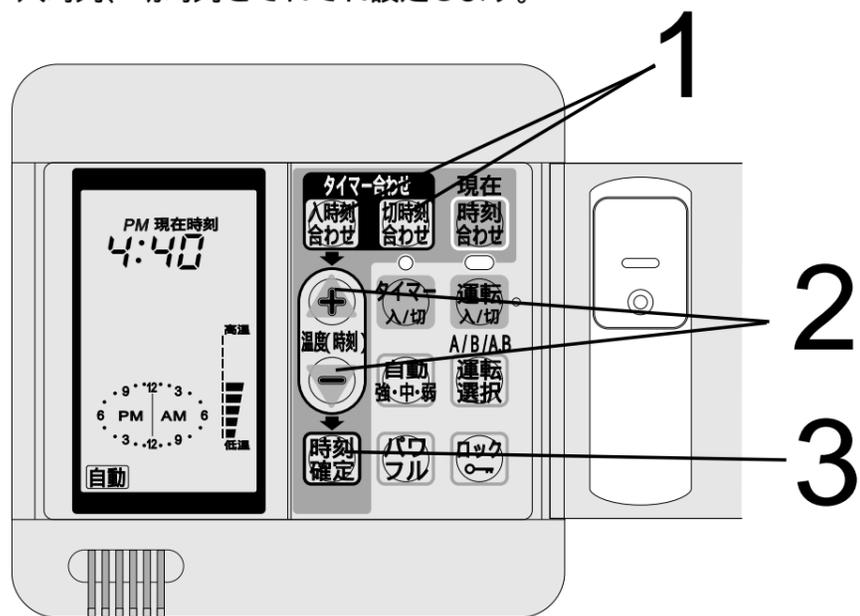
注意 「パワフル」設定を繰り返し使用したり、床がすでに暖まっているときに使用すると床温が高くなりすぎ、皮膚障害を起こすおそれがあります。

運転を停止した後、すぐに再スタートしたときは床温を上げすぎないように、通常モードで運転を開始する場合があります。設置の条件（環境）によっては、設定温度にならない場合があります。床温設定「パワフル」設定にしたときなど、床温が高くなりすぎないように注意してください。床が熱いと感じたら「パワフル」運転を切ってください。

使いかた

タイマー時刻の合わせかた

入時刻、切時刻をそれぞれ設定します。



タイマー時刻は

- タイマー 1 の入時刻
- タイマー 1 の切時刻
- タイマー 2 の入時刻
- タイマー 2 の切時刻

の設定ができます。

・タイマー時刻の設定はどの組み合わせでも予約できます。

(例)

- タイマー 1 の入時刻とタイマー 2 の入時刻
- タイマー 1 の切時刻とタイマー 2 の切時刻
- タイマー 1 の入時刻、切時刻とタイマー 2 の入時刻
- タイマー 1 の切時刻とタイマー 2 の入時刻、切時刻
- ・・・など

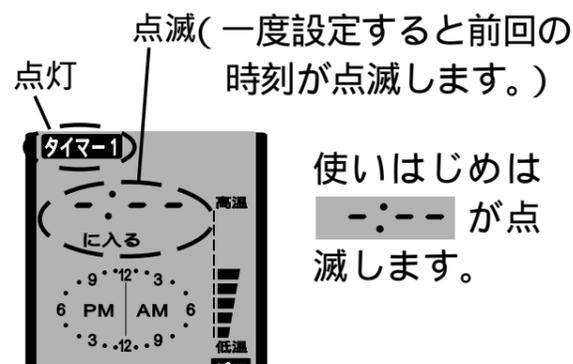
入時刻と切時刻を同じ時刻で設定すると、エラー表示が出て設定できません。

タイマー時刻の取り消しかたは11ページをご覧ください。

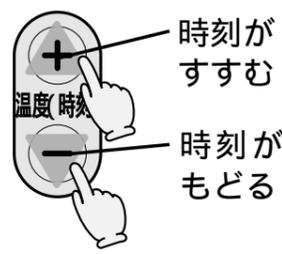
タイマー 1 の入時刻を設定する

1 入時刻合わせスイッチを押す

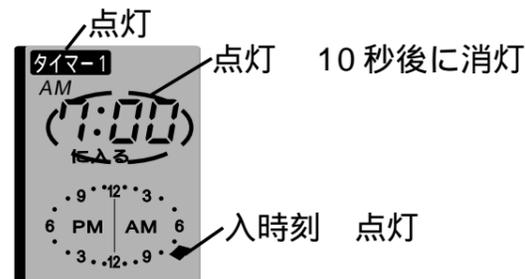
【タイマー 1】
入時刻設定モードとなります。



2 入時刻を設定する



3 時刻確定スイッチを押す

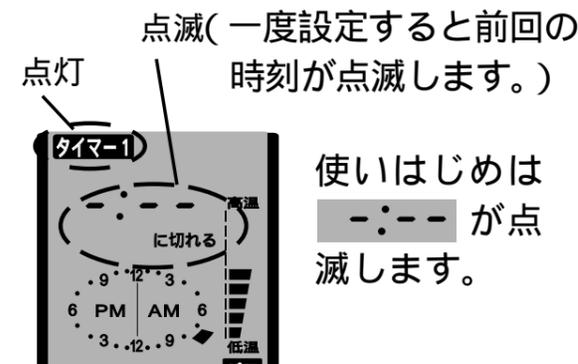


タイマー 1 入時刻設定が完了です。

タイマー 1 の切時刻を設定する

1 切時刻合わせスイッチを押す

【タイマー 1】
切時刻設定モードとなります。



続く (P11)

タイマー時刻の合わせかた(つづき)

タイマー時刻の取り消しかた

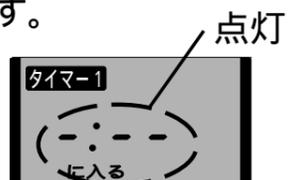
例) タイマー1 入時刻 (AM7:00) を取り消したい場合



取り消したい予約時刻を表示させる

時刻スイッチを押して --:-- を表示する。

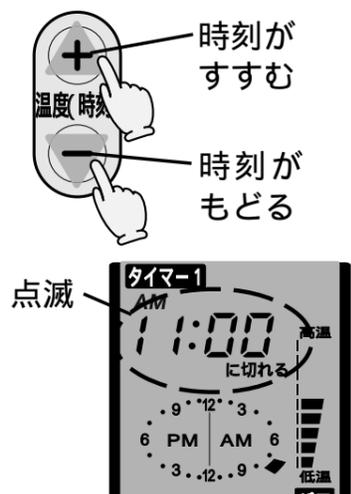
時刻確定スイッチを押して取り消しを完了します。



PM11:50 と AM12:00 の間にあります

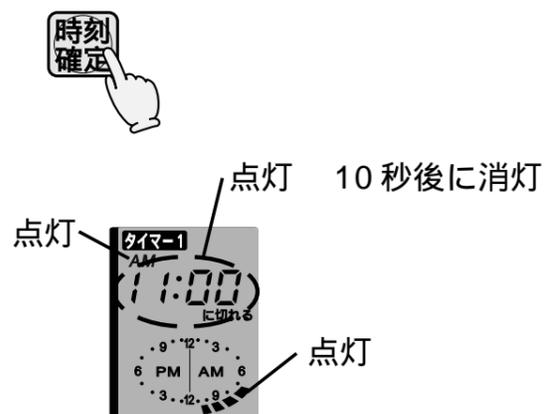
タイマー1の切時刻を設定する

2 切時刻を設定する



一回押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

3 時刻確定スイッチを押す

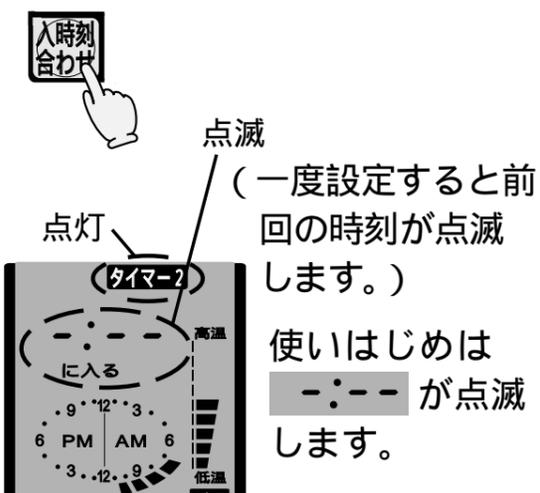


入時刻から切時刻までが点灯し、タイマー1切時刻設定が完了です。入時刻が設定されていないときは切時刻が点灯します。

タイマー2の入時刻を設定する

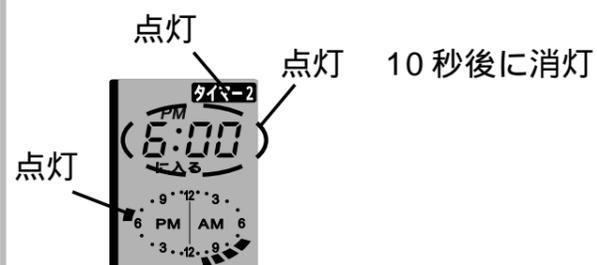
入時刻合わせスイッチを1秒以上押す

【タイマー2】
入時刻設定モードとなります。



使いはじめは --:-- が点滅します。

タイマー1の入時刻設定と同じように操作してください。

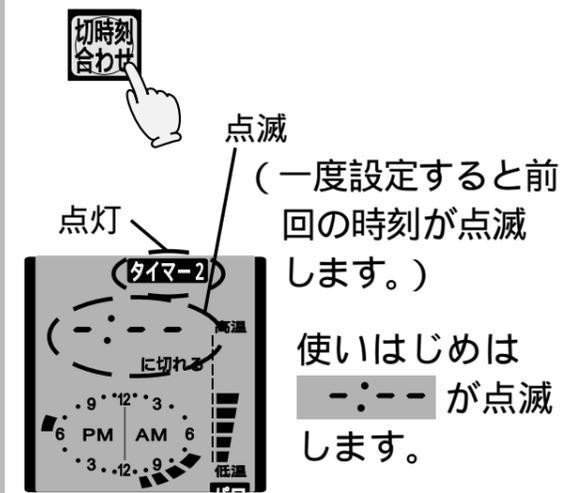


入時刻が点灯し、タイマー2入時刻設定が完了です。

タイマー2の切時刻を設定する

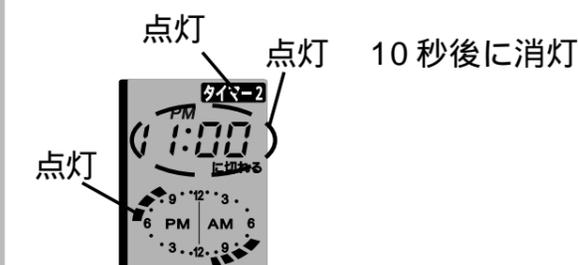
切時刻合わせスイッチを1秒以上押す

【タイマー2】
切時刻設定モードとなります。



使いはじめは --:-- が点滅します。

タイマー1の入時刻設定と同じように操作してください。



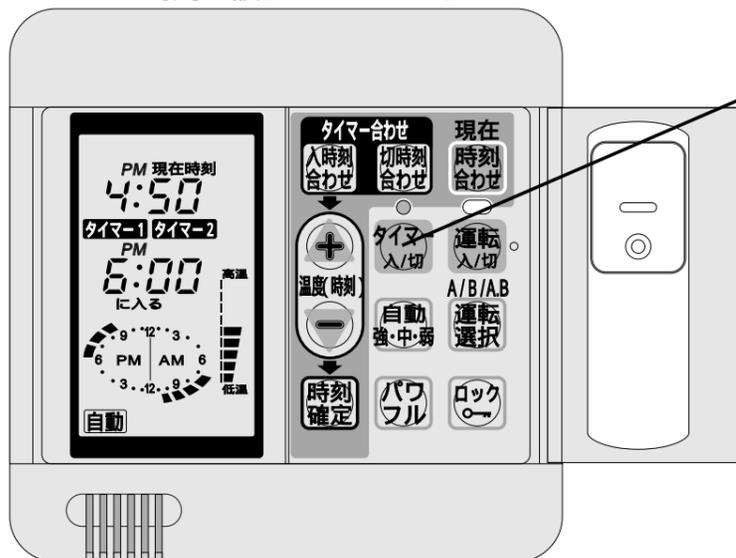
入時刻から切時刻が点灯し、タイマー1切時刻設定が完了です。入時刻が設定されていないときは切時刻が点灯します。

使いかた

タイマー運転のしかた

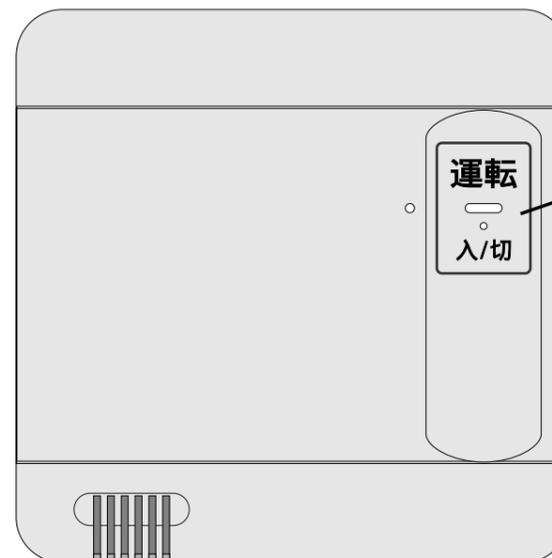
1日に2回のタイマー運転ができます。

タイマー時刻は設定されていますか・・・？



使いかた

操作確認音の消しかた、鳴らしかた



1 タイマー入/切を押す

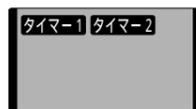


次に起こるタイマー動作を表示します。

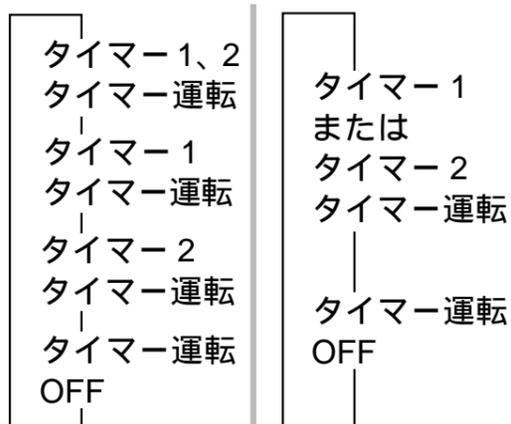


タイマー運転開始時は必ずA、B両系統になります

2 停止するときにはタイマー入/切を押す



タイマー入/切を押すごとに下記のモードが選択できます



タイマー1、2の両方予約設定している場合

タイマー1かタイマー2のどちらか予約設定の場合

タイマー1とタイマー2の運転時刻が重なっている場合は同時使用はできません。

1 運転入/切スイッチを押し続ける

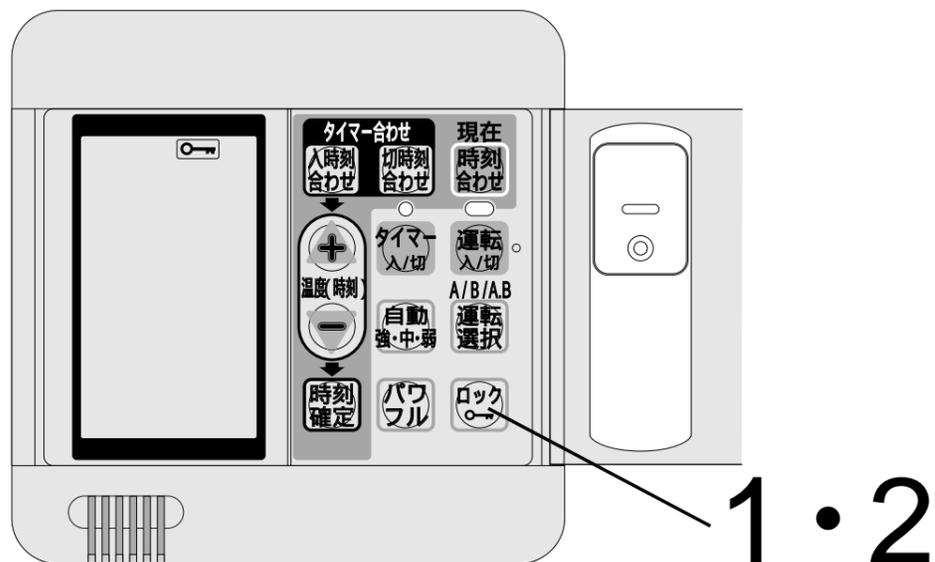


5秒以上押し続けると操作確認音が消えます。(もう一度5秒以上押し続けるとピッと鳴って操作確認音が鳴るようになります)

使いかた

ロックのしかた

お子さまのいたずらや誤動作を防止します・・・

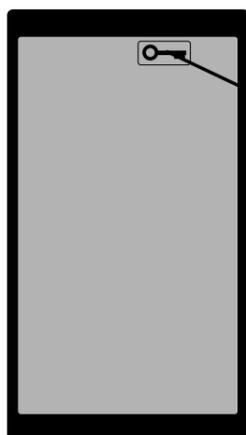


ロック設定は運転「切」タイマー「切」の状態でないとうけ付けません。

1 ロックスイッチを押す



1 秒間押します。

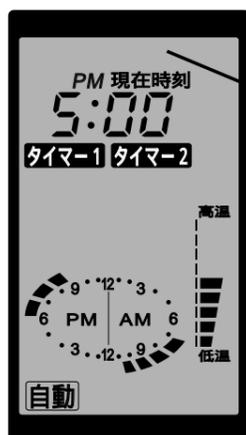


点灯

2 ロックを解除するときは再度 ロックスイッチを押す



1 秒間押します。



消灯

ホームオートメーション

別売の集中制御コントローラを接続すると各部屋の床暖房 ON / OFF をコントロールできます。(ロック設定中もコントロールできます)

使い方は集中制御コントローラの取扱説明書に従ってください。

お手入れのしかた

お手入れ (月 1 回程度)

リモコンの表面が汚れた時は、湿った布でふいてください。かわいた布でふいた場合は、表示画面(液晶部)が乱れることがあります。故障ではありません。しばらく放置しておくともとの状態に戻ります。



禁止

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、ちょっとお調べください。

次のことをお調べください

症状	お調べいただきたいこと
リモコンが表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電していませんか？ ・ 熱源機の電源プラグが差し込まれていますか？
暖かくなならない (暑すぎる)	<ul style="list-style-type: none"> ・ リモコンの設定温度は適切ですか？ (👉 P7)
予約ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時計が「0:00」になっていませんか？ (停電すると時計が「0:00」になりますので再度合わせてください。👉 P5) ・ 予約設定がされていますか？
現在時刻表示部に 「314」が点滅している	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室温センサーの異常です。 お買い上げの販売店までご連絡ください。(👉 P18)
現在時刻表示部に 「113」「543」などが 点滅している	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再操作してもなお同じ表示が出る場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。(👉 P18) ・ 表示番号は113や543とは、限りません。

アフターサービスについて

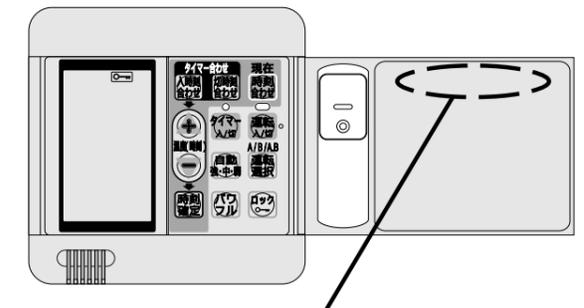
サービスを依頼されるとき



連絡していただきたい内容

- ・ 品名 Fダブルユカコン A-R30
Fダブルユカコン A-R60
Fダブルユカコン A-RB
- ・ お買い上げ日
(保証書をご覧ください。)
- ・ 異常の状況
(できるだけくわしく)
- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 訪問ご希望日

17 ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店に連絡してください。



リモコン名称を確認ください。

保証について

この製品には保証書がついています。必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになった後は、大切に保管しておいてください。無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 10 年です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

